

くにみ 議会だより

KUNIMI

令和8年
(2026年)

No.213

6月議会号

議会だよりは
議会ホームページからも
ご覧になれます



**降ひょう被害
発生!!**

国・県・町、被害農家の救済は



降ひょう被害

現地調査報告

令和8年5月13日・14日のひょう害に係る緊急支援パッケージ

令和8年6月8日
福島県農林水産部
6月補正額 53,109千円

降ひょうにより被災した農家に対し、生産対策と販売対策を実施することで、経営安定と産地の生産力回復を図る。

【被害状況】 ○ 地 域： 8市町村 福島市、伊達市、桑折町、国見町、白河市、喜多方市、北塩原村、猪苗代町
(確定値) ○ 面 積： 176ヘクタール 果樹173.58ヘクタール(98%)、野菜2.87ヘクタール(2%)
○ 被害額： 6.5億円 果樹6億4,921万円、野菜178万円

生産対策	本年産の生産確保・次期作に向けた対策	災害に強い産地形成に向けた支援	経営継続支援
	【6月補正】農業災害対策事業（果樹特別対策） (予算額30,130千円) ■被害を受けた果樹の収量・品質確保及び再生産に必要な病害防除等の作業に係る掛かり増し経費助成(追加的に行う防除、摘果、せん定等) (補助率：定額26千円/10a) 【R8当初】農業災害対策事業 (予算額10,000千円) ①樹草勢回復用肥料購入事業 ■被害に遭った農作物を回復させるための肥料購入費助成(補助率1/3以内) ②病害虫防除事業 ■被害を受けた農作物の傷口からの病害虫の侵入を防ぐための農薬購入費助成(補助率1/3以内)	《活用できる主な通常事業》 【R8当初】ふくしまのももブランド強化安定生産対策事業 ■共同防除の効率化に必要な機械・設備の導入を支援 風評に打ち勝つ園芸産地競争力強化事業 ■地域ぐるみで計画的に整備する防風設備等の導入を支援 産地生産力強化総合対策事業 ■管理作業の省力化のための機械や、低コスト高品質栽培に必要な施設の導入を支援	【6月補正】福島県収入保険加入促進事業 (6月補正 2,979千円) (累計予算額 10,617千円) ■被災農家の補助率かさ上げによる収入保険加入促進(1/3以内→1/2以内) 【R8当初】農家経営安定資金金融通対策事業 (令和8年5月降ひょう災害資金) ■農業経営を維持するための金融支援 ○融資枠70,000千円 ○貸付限度額3,000千円以内 ○貸付利率2.8%以内
	農業者への技術支援 ■技術情報の発行 ■技術対策現地指導 ○病害虫防除対策 ○樹草勢維持及び回復対策 ○収量と品質確保対策		

販売対策	被災果実の販売促進支援・県産果実のブランド力の維持	
	【6月補正】自然災害被災果実販売促進対策事業 (予算額20,000千円) ■被災果実の販売のための選果、流通及び販売フェア開催等費用を支援 ○補助率4/5以内 ○実施主体JA組織等	《既存イベントの活用等》 ■県内直売所等でのトップセールスによるサンプル配布及び販売促進PR (ふくしまプライド農林水産物販売力強化事業) ■JAと連携した県庁での被災果実販売

5月13日の降ひょう被害の状況を調査するため、5月21日総務文教・産業建設常任委員会の合同現地調査を行いました。



福島県内の降ひょう被害は6億5千万円と、過去10年で2番目の被害額でありました。

国見町・桑折町・伊達市の3市町の被害は、合計165.67haで、全体の約9割におよび桃を中心に果実がえぐれたり、傷が入ったりした他枝葉も損傷しました。

被害詳細や町の対応については、松浦常雄議員が一般質問を行っておりますので、P7をご覧ください。



6月5日
福島県農業振興課 プレリリース
国見町 抜粋

作物名	被害面積(ha)	被害額(千円)
もも	20.31	75,439
すもも(プラム)	1.78	1,280
おうとう	0.03	95
合 計	22.12	76,814

くにみ議会だより

発 行／福島県国見町議会
〒969-1792
福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二1番7
TEL.024(585)3295 FAX.024(585)2181
<https://www.town.kunimi.fukushima.jp/site/gikai/>
編 集／議会広報常任委員会
発行日／令和8年(2026年)7月24日
発行責任者／議長 山崎 健吉

も く じ

- P2-3 降ひょう被害現地調査報告
- P4 条例改正・補正予算質疑
- P5 議決の結果
- P6 一部事務組合報告
- P7-11 一般質問～議員5人登壇～
- P12-13 令和8年度 第1回議会報告懇談会
- P14 議員活動報告
- P15 常任委員会Report
- P16 私たちの町内会～並柳町内会～

条例改正

【議案第5号】
介護保険条例改正関係

問 佐藤 孝議員
来年4月から第10期介護保険計画と介護保険料改定の進め方は。
黒田福祉課長 9月頃に出る国指針を踏まえ、

町高齢者福祉専門委員会で協議する。年末にパブリックコメント、2月に議会説明、3月に介護保険運営協議会に諮り、3月議会で条例改正を予定している。



コンビニ交付サービス

【議案第6号】
令和8年度一般会計補正予算
(第2号)

問 渡邊勝弘議員
コンビニ交付の導入の事業に係る委託料611万6000円の詳細は。
小野税務課長 全国のコンビニエンスストア等に設置してあるマルチコピー機から税関係証明書を取得できる。

利用者の利便性と負担軽減を図るため導入したい。

問 渡邊勝弘議員 阿津賀志山展望台の解体とあるが、今回は補強工事ではなく解体の委託料なのか。
大勝産業振興課長 国見町歴史的風致維持向上計画第2期計画に基づくもので、老朽化が進んだ展望台の撤去に係る実施設計委託料の補正である。

問 渡邊勝弘議員
解体の完了予定はいつか。
大勝産業振興課長 解体については、次年度以降を予定している。

問 佐藤定男議員
解体の後はどうするか。新たな展望台を建造するのか。
大勝産業振興課長 解体後については、国見町歴史的風致維持向上計画第2期計画に基づき、山頂付近の保全と活用の両立を図りながら再整備を進めていきたいと考えている。



老朽化のため封鎖している阿津賀志山展望台

【議案第7号】
国民健康保険特別会計補正予算
(第1号)

問 佐藤 孝議員
国保基金を国保減税に活用する方針に変わらないか。

大勝ほけん課長 令和11年度の県内統一税率に備え、激変しないよう対応する。

問 佐藤 孝議員
減税財源として11年度まで使い切る方針か。
大勝ほけん課長 県方針は14年度まで活用可能。以降は県納付金の5%程度を保有し、保健事業等へ支出する。

議 決 の 結 果

議案番号	件 名	備 考	結 果
報 告 第 2 号	繰越明許費の報告について	プレミアム商品券事業など計25事業 翌年度繰越額 3億271万3000円	報 告
報 告 第 3 号	事故繰越しの報告について	道の駅国見あつかしの郷第2駐車場整備工事など計2事業 翌年度繰越額 9643万4800円	報 告
報 告 第 4 号	国見町水道事業会計予算繰越の報告について	石母田唐松配水管布設替工事ほか 計2事業 翌年度繰越額 2075万7000円	報 告
報 告 第 5 号	町が出資している法人の経営状況について	福島地方土地開発公社の令和7年度の決算及び令和8年度事業計画、予算等の経営状況を報告するもの。	報 告
報 告 第 6 号	町が出資している法人の経営状況について	国見まちづくり株式会社の令和7年度の決算及び令和8年度事業計画、予算等の経営状況を報告するもの。	報 告
議 案 第 3 号	東日本大震災による被災者に対する町民税、固定資産税、国民健康保険税及び介護保険料の減免に関する条例の一部を改正する条例	福島第一原発事故に伴う避難者に係る国民健康保険税及び介護保険料の減免措置を令和8年度課税分まで延長するとともに、国民健康保険税及び介護保険料の減免項目を追加するもの。	原案可決
議 案 第 4 号	国見町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	国民健康保険法施行令の一部改正による課税限度額及び軽減判定所得の基準額を改正するもの。	原案可決
議 案 第 5 号	国見町介護保険条例の一部を改正する条例	令和7年度税制改正に係る介護保険法施行令の一部改正に伴い、特例措置及び特例減免を適用するため、所要の改正を行うもの。	原案可決
議 案 第 6 号	令和8年度国見町一般会計補正予算(第2号)	歳入歳出補正前 66億9391万円 歳入歳出補正後 67億2737万円	原案可決
議 案 第 7 号	令和8年度国見町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出補正前 9億7083万円 歳入歳出補正後 9億7999万円	原案可決
同 意 第 1 号	国見町石母田財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	(再任)佐藤金宏 ※欠員補充のため	同 意
同 意 第 2 号 ～ 第 9 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	(新任)高原雅人 (再任)八島富一、佐藤昭文、吉田和男、佐久間久子、佐藤浩信、佐藤武、斎藤勇子	同 意
発 議 第 1 号	地方財政の充実・強化を求める意見書	請願第1号採択を受け、意見書を提出するもの。	原案可決
発 議 第 2 号	国の「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書	陳情第3号採択を受け、意見書を提出するもの。	原案可決
発 議 第 3 号	国見町議会会議規則の一部を改正する規則	男女の議員が活動しやすい環境整備のため、議会への欠席事由を整備する等の改正を行うもの。	原案可決



松浦 常雄 議員



詳しくはこちら
▲議会中継アーカイブ

降ひょう被害状況と その対策は



被害調査の様子

問 去る5月13日
に町内及び近隣
市町に降ったひょうに
よる果樹の被害面積は
どのくらいか。

問 果樹の被害額
はおよそどのく
らいか。

問 被害を受けた
農家への支援を
どのように行うのか。

問 被害農
家の支援
は、果樹
共済のほ
かに、収
入保険の
道がある
が、掛け
金が高い
という声
がある。

問 この度の降ひ
ょうによる被害
は、4年前に次ぐ5億
6千万円から7億円と

問 果樹共済等
の加入者が少ない
要因は何か。

問 果樹共済等
の加入者が少ない
要因は何か。

問 果樹共済等
の加入者が少ない
要因は何か。



地面に積もったひょう (写真はイメージです)

令和8年第1回議会定例会 (3月30日開催)
専決処分承認1件、令和7年度補正予算(一般会計、し尿処理会計、ごみ処理会計)および令和8年度予算(一般会計、し尿処理会計、ごみ処理会計)が審議され、いずれも原案のとおり可決されました。なお、議案の内容は以下のとおりです。

伊達地方衛生処理組合
令和8年度一般会計補正予算(第4号)
令和7年度し尿処理事業特別会計補正予算(第3号)
令和7年度ごみ処理事業特別会計補正予算(第5号)
令和8年度一般会計予算
令和8年度し尿処理事業特別会計予算
令和8年度ごみ処理事業特別会計予算

公立藤田病院
組合議会
令和8年第1回議会定例会 (3月26日開催)
条例改正3件、令和7年度補正予算、令和8年度予算が審議され、いずれも原案のとおり可決されました。なお、議案の内容は以下のとおりです。

伊達地方消防組合議会
令和8年第1回議会定例会 (3月27日開催)
条例改正4件、令和7年度一般会計補正予算、令和8年度一般会計予算の計6件について審議され、いずれも原案のとおり可決されました。なお、議案の内容は以下のとおりです。

伊達地方消防組合
令和8年度一般会計補正予算(第3号)

政手続条例の一部を改正する条例
伊達地方消防組合職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
伊達地方消防組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
令和7年度一般会計補正予算(第3号)



取得予定のポンプ自動車
(実際に取得するものとは仕様が異なります)

※一部事務組合とは
複数の市町村が、事務の一部を共同で行うために設置する団体

伊達地方衛生処理組合議会 議長に渡邊勝弘議員を選出

令和8年第2回議会臨時会 (5月18日開催)
伊達市議会議員改選に伴う議長選挙が行われ、議長に当選出の渡邊勝弘議員が選出されました。また、報告1件(ごみ処理事業特別会計補正予算繰越明許費計算書の報告)、議案として工事請負契約の締結1件、監査委員の選任について審議され、いずれも原案のとおり可決されました。

条例の一部を改正する条例
公立藤田病院職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例
職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例
令和7年度事業会計補正予算(第2号)
令和8年度事業会計予算
(報告者 蒲倉 孝)

政手続条例の一部を改正する条例
伊達地方消防組合職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
伊達地方消防組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
令和7年度一般会計補正予算(第3号)

令和8年度一般会計予算
令和8年第2回議会臨時会 (5月27日開催)
伊達市議会議員改選に伴い、正副議長が新たに選出されました。また、議案として監査委員の選任および財産の取得(災害対応特殊水槽付ポンプ自動車1台)が審議され、いずれも原案のとおり可決されました。



佐藤 定男 議員



詳しくはこちら
▲議会中継アーカイブ

立志式は中学2年生が「志を立てる」節目として、自分の将来のことや目標を公の場で宣言し大人への第一歩を自覚するために行う学校行事と言われている。

問 立志式に対する一般論として

答 桑折町では平成25年度から学校とPTAの主催により開催され、新型コロナウイルスの影響で式典を自粛した時期もあったものの、令和5年度から再開され現在に至る。

問 国見町でも開催したら良いか、その必要はないか等、様々な角度からの議論を望むがいかがか。

答 桑折町では平成25年度から学校とPTAの主催により開催され、新型コロナウイルスの影響で式典を自粛した時期もあったものの、令和5年度から再開され現在に至る。

一環として、職業講話やボランティア活動を行うなど、生徒が自らの生き方や進路を考える機会を設けている。

問 立志式は、広く全国的に開催されているようである。

答 桑折町では平成25年度から学校とPTAの主催により開催され、新型コロナウイルスの影響で式典を自粛した時期もあったものの、令和5年度から再開され現在に至る。

問 国見町でも開催したら良いか、その必要はないか等、様々な角度からの議論を望むがいかがか。

答 桑折町では平成25年度から学校とPTAの主催により開催され、新型コロナウイルスの影響で式典を自粛した時期もあったものの、令和5年度から再開され現在に至る。

また、国見町青少年育成町民会議などで関係者の意見を聴取したいと考えている。

議論の結論はいつ頃になるか



問 答弁の内容について再確認したい。

答 開催については教育委員会他、関係団体と協議していく、ということではある。

問 協議の進め方は色々あるかと思いが、実施するあるいは実施する必要はないという結論は、いつ頃までに出すのか。

答 桑折町では平成25年度から学校とPTAの主催により開催され、新型コロナウイルスの影響で式典を自粛した時期もあったものの、令和5年度から再開され現在に至る。

困難なこれからの時代を生き抜くために必要な力の一つとして、「自分で考え行動できる力」の育成を掲げている。

立志式は、生徒が自分の将来や生き方を考え、社会の一員としての自覚や責任感を持つ機会でもあり、この理念に合致している。一方、既存の教育活動の中で、キャリア教育や探究学習、地域との協働活動など、生徒が自分の将来を考え表現する機会を設けている。

意見

教育委員会としては、国見町青少年育成町民会議などで学校現場や保護者、地域の意見を伺いながら多様な方策を検討し、生徒の主体的な学びを支える環境づくりに努める。

まずは、今年度、青少年育成町民会議役員会議で色々な方のご意見を聴取したいと考えている。

情報過多ともいえる時代だからこそ、先ほどの教育長答弁のように、自分で考え、自分で行動する力はますます必要とされる。立志式はこのことを確認する意味でも大変意義があると思う。

議論を尽くして、みなさんの理解が得られることを願う。

ごみを削減する意識高揚の方策は

問 指定ごみ袋の供給体制や在庫管理に対する認識と、原材料費高騰による供給不足が生じた場合、どのように確保に努めるのか伺う。

答 指定ごみ袋の安定供給確保は極めて重要である。ごみの排出に支障が生じることを防ぐため、6月8日から6月30日まで、透明又は半透明の市販袋による、臨時的な代替措置を実施する。今後も、組合や販売業者と情報共有を図りながら、供給状況の把握に努めていく。

問 家庭系ごみ減量化を進める上で、どのような取り組みを重点的に進め、家庭内で取り組みやすい実践について周知啓発を進めていくのか。

答 家庭系ごみ減量化を進める上で、どのような取り組みを重点的に進め、家庭内で取り組みやすい実践について周知啓発を進めていくのか。

事業や資源回収団体への報奨金制度の実施、生ごみの水切りや食品ロス削減については、広報紙、ごみ分別ハンドブック等を活用しながら周知啓発を行い、積極的にごみ減量化を推進していく。

問 生活環境推進員の活動をどのように評価し、情報共有・活動支援、地域への周知啓発をどのように進めるのか。

答 生活環境推進員の活動をどのように評価し、情報共有・活動支援、地域への周知啓発をどのように進めるのか。

問 今後の廃棄物処理として捉えるのではなく、地域と協議し、資源循環などを進めていく必要がある。今後の減量化と資源循環をどのように進めていくのか。

答 今後の減量化と資源循環をどのように進めていくのか。

磐越自動車道のマイクロバス事故について

問 令和7年度部活動等における遠征時の移動手段は、

答 令和7年度部活動等における遠征時の移動手段は、

問 今後の部活動等における移動手段に関する改善・防

止対策は、
部科学省と国土交通省は、6月末を目途に「新たな安全対策の統一基準」を示す予定であり、国の方針を踏まえ学校・保護者会等で安全確保を再確認していく。



渡邊 勝弘 議員



詳しくはこちら
▲議会中継アーカイブ

ごみ処理機等購入補助





蒲倉 孝議員



詳しくはこちら
▲議会中継アーカイブ

町集会施設の「熱中症対策」について今後の改善は



集会施設で活動するいきいきサロン

問 町集会施設は、いきいきサロン等の高齢者の方々が定期的に利用している。熱中症対策や緊急時に備え、冷暖房未設置集会施設の改善は、町・県・国が進めるべきと思うが町の考えを伺う。

問 町集会施設建設事業補助金交付

町集会施設の現状は

識しており、空調設備の工事を必要とする整備は補助対象としている。令和7年度に拡充した補助制度の適切な

運用に努めるとともに、国及び県等の施策や制度の動向について、情報収集に努めていく。

付要綱に該当する集会施設は、どの地区にそれぞれ何カ所あるか伺う。

安藤住民防災課長 藤田地区に6カ所、小坂地区に9カ所、森江野地区に7カ所、大木戸地区に5カ所、大枝地区に5カ所の合計32カ所あり、住民自身の手による地域のふれあいの場となる集会施設を対象としている。

問 災害時の避難所指定されている施設は、どの地区に何カ所あるか伺う。

安藤住民防災課長 藤田地区に6カ所、小坂地区に9カ所、森江野地区に7カ所、大木戸地区に5カ所、大枝地区に5カ所の合計32カ所あり、住民自身の手による地域のふれあいの場となる集会施設を対象としている。

問 集会施設のトイレ洋式化の現状について伺う。

安藤住民防災課長 高齢者を初めとした、利用者の利便性向上の観点から改修が行われており、町の施設も含め37施設中27カ所で、未洋式化は藤田地区4カ所、小坂地区3カ所、大枝地区3カ所となっている。



県北中学校の「国見ふれあいルーム」のプレオープンは



佐藤多真恵議員

詳しくはこちら
▲議会中継アーカイブ

問 藤田保育所、国見小学校、県北中学校でのボランティアの方々の活動や交流は、どんなものがあるか。



学校支援ボランティアの活動
(写真は幼稚園でのれくおばさんの様子)

藤田保育所では、交通安全教室、昔遊びなど、くにみ幼稚園では他に、遠足の見守り、各種レ

問 令和7年1月にくにみ学園コミュニティ・スクール委員会が協議された「国見ふれあいルーム」の再協議はされたか。

穴戸教育総務課長 コミュニティ・スクール委員会での再協議は行っていない。まずは、小学校において地域連携・教職員支援員をコミュニティルームに配置した。これにより、安全対策が図れる。その成果を見て、中学校について今後考える。

問 国見町地域協働本部、くにみ学園コミュニティ・ス

クール委員会や、国見の教育ビジョンの中でも、地域との連携の重要性や、子どもたちへの良い影響が述べられている。中学校の「国見ふれあいルーム」に警察官に同席いただくことで安全性を保つことができる。地域全体で少しずつ行動に移してはどうか。

石幡教育長 当町の教育は地域に開かれた学びを大切にしている。地域全体で学校を支える取り組みは、国見町の誇る教育の姿。地域に触れる機会を教育活動に意図的に位置づけ、「子どもたちが地域の人から大切にされている」「国見町で育つて



内谷春日神社太々神楽

町民のみなさまと意見交換

4月24日（金）・25日（土）、観月台文化センター大研修室において、議会報告懇談会を開催しました。定例会3月会議（当初予算等）および常任委員会活動について報告を行った後、意見交換を行いました。その内容について、以下のとおりお知らせします。

議会への意見・要望

Q 議会報告会懇談会への参加者が少ない。町民一人一人に議会に関心を持つよう、参加をお願いするよう、議員も危機感持っていないと変わらない。

A 町内会長、全戸配布で案内をしているが、具体的に町内の集会時に出向いての周知等はしていない。今後検討していく。

Q 国見町の行政の中で一番良いのは教育で、児童生徒のサポートに手厚い配慮がある。給食も良い。多くの高齢者が好きなサークル活動に取り組んでいる、これらの良いところを発信し町民に知らせてほしい。

行政の報告だけでなく、当町の良いところ、残っている課題、改善されたことなども発信して町民が行政への関心を持つよう、議会日より等でアピールしてほしい。

A 引き続き町の良いところの発信について勉強していきたい。

Q 新規就農に対する支援が、近隣の市町村より見劣りすると思う。特に地産産業の桃について、充実した支援策を考えてほしい。ビジネス訓練所の予算と実際の効果の関係の話も聞きたい。

A 国見町の新規就農、営農支援は、他の市町村と比較して多様なメニューを揃えています。
 ・農業資材高騰対策として緊急支援補助金を実施
 ・渇水対策の予算確保（県北地方では福島市と国見町のみ）
 ・農業機械購入、カメムシの防除、大型免許取得の支援

これら様々な支援を実施しているのは県内でも少数です。また、町単独の経営開始資金貸付金を予算化し、国の制度と合わせ、新規就農時の資金を手厚くしています。

さらに、新規就農者の支援組織である「あつかし農友会」や「新規就農者定住支援協議会」（事務局はくにみ農業ビジネス訓練所）による就農前後の相談や支援も国見町独自の強みです。引き続き、他町村の支援状況や農業経営者の意見を取り入れ、さらに充実してまいります。

なお、「くにみ農業ビジネス訓練所」の運営方法については引き続き議論していきます。
 【産業振興課】

Q プレミアム商品券について、当町は5千円を払い1万5千円の商品券と交換の引換券を配布している。桑折町は一人1万円の商品券を配布した。1万円は国からの交付金である。当町では5千円を払う必要があることに違和感を持つ。議会を通じて町側に話してほしい。

A 各市町村の独自の考え方によるものであると考えますが、当町におけるプレミアム商品券の物価高騰対策は、スタンプによる地域密着店の利用促進や金額の増加による購買意欲の促進として取り組んでおり、国からも優良事例として全国に紹介されました。

なお、子育て世帯や町県民税非課税世帯については1万円の商品券を配布しています。
 【産業振興課】

Q 今は町との懇談会のようなものがない、総合計画にしても概要版の配布のみで説明がなく、町民に何を見てもらいたいのかわからない。

A 今年の秋（9月下旬～11月頃）に町長との懇談会（座談会）の開催を予定しています。なお、開催の際は広報くにも等でお知らせいたします。
 【総務課】

計画期間10年（令和3年度～令和12年度）の中間年度に見直しを行ったため、説明会は開催せず、要点をまとめた概要版の配布としました。ご不明な点があれば、お問い合わせください。
 【企画調整課】

町への意見・要望

Q 多目的施設の整備について、社会福祉協議会の各種事業、寿クラブでの活用、空調設備の整った避難所としての施設設置について要望を提出した。予算15万円の検討委員会とは何をするのか。

A 整備内容などを議論いただく予定です。
 【企画調整課】

Q まちの駅整備事業のイメージは。既存の施設の利用か、建設するのか。

国見町には目的を持って活動している高齢者や団体がある。その活発な方を巻き込み、皆でまちの駅に携わるのも良い。議員は、町長への質問だけでなく、町民が主体的に活動し、行政とリンクさせてまちの駅を一緒に土台から構築し進めるべき。

まちの駅について、町長の具体的なイメージが全く伝わらない。道の駅でさえ駐車場に困っているのに、駐車場のない商店街の空き店舗利用では町外の方は来ない。予算50万円となっているが、これで何をしてどのような効果あるのか、議会で追及してほしい。

A 国見町のまちの駅につきましては、「まちの駅設置検討委員会」でその機能や空き店舗の活用など、委員の皆様と議論を深めていきたいと考えます。
 【産業振興課】

Q 上野台運動公園総合運動場の除草剤を撒くのに寒い時期に効果があるが、予算がないと言われた。良い時期のタイミングと予算を検討してほしい。

A 芝生の除草剤散布については、雑草が生える前の3～4月頃に散布し、既に生えた雑草には6～9月頃の生育期に随時散布しています。除草剤の予算は当初予算に計上してあります。
 【生涯学習課】



総務文教常任委員会

■令和8年5月19日

○総務文教常任委員会行政調査について

■令和8年6月8日

○ほけん課所管事務調査

国民健康保険税について

○教育総務課所管事務調査

部活動等の移動時における安全確保に

ついて

■令和8年6月12日

請願第1号、陳情第3号および第4号

について審査を行い、いずれも〈採択〉

と決しました。

※詳しくは下記の「みなさんからの請

願・陳情」をご覧ください。

産業建設常任委員会

■令和8年5月19日

○産業振興課所管事務調査

・旧稚蚕飼育所の解体除却について

・道の駅国見あつかしの郷第2駐車場

について

広報常任委員会

■令和8年7月1日

県町村議会議長会主催による町村

議会広報研修会に参加し、議会広報

紙づくりのノウハウについて学びま

した。

①広報マインドと伝わる議会報づ

くり

②議会報クリニック（国見町ほか

7町村）



みなさんからの

請願・陳情

請願

1件

●請願第1号 地方
財政の充実・強化を
求める意見書提出の
請願

提出者 日本労働組
合総連合会 福島県
連合会伊達地方連合
会

結果 採択

議長 高橋誠一

（総務文教常任委員
会にて審議）↓意見
書提出案可決（議会・
全会一致）

陳情

2件

●陳情第3号 「国
の『被災児童生徒就
学支援等事業』の継
続と、被災児童生徒
の十分な就学支援を
求める意見書」の提

出を求める陳情書

提出者 福島県教職
員組合

結果 採択

中央執行委員長
酒井和紀

（総務文教常任委員
会にて審議）↓意見
書提出案可決（議会・
全会一致）

●陳情第4号 公立
中学校における平和
教育及び校外学習の
政治的中立性と安全
確保を求める陳情

提出者 学校教育の
中立性と透明性を守
る福島県民の会

代表 嶋原 隆

共同提出者

前参議院議員
浜田 聡

結果 採択

（総務文教常任委員
会にて審議）↓本会
議にて報告・採択

議員活動報告

（令和8年3月2日以降）

3月2日	令和8年第3回定例会3月会議	全議員
	全員協議会	全議員
	総務文教常任委員会	総務文教常任委員
3月6日	産業建設常任委員会	産業建設常任委員
	議会運営委員会	議長ほか6名
3月9日 ～12日	全員協議会	全議員
	議案調査会	全議員
3月11日	全員協議会	全議員
3月13日	県北中学校卒業証書授与式	議長
3月14日	藤田保育所修了証書授与式	議長
3月16日	議会運営委員会	議長ほか6名
	全員協議会	全議員
3月17日	交通対策協議会	議長
3月18日	くにみ幼稚園修了式	議長
3月23日	国見小学校卒業証書授与式	議長
	福島地方水道用水供給企業団例月 出納検査	議長
3月24日	広報常任委員会	広報常任委員
	伊達郡町村議会議長会正副議長事 務局長会議（福島市）	正副議長
3月25日	産業建設常任委員会視察研修	産業建設常任委員 4名
3月26日	全員協議会	全議員
	公立藤田病院組合議会定例会	組合議員
3月27日	伊達地方消防組合議会定例会（伊 達市）	組合議員
3月30日	伊達地方衛生処理組合議会定例会 （伊達市）	組合議員
3月31日	職員退職辞令交付式	議長
4月1日	各行政機関辞令交付式	議長
	新規採用職員辞令交付式	議長
	議会事務局職員辞令交付式	議長
	監査委員事務局辞令交付式	議長
4月7日	全員協議会	議長ほか8名
	広報常任委員会	委員長ほか4名
4月6日	国見小学校入学式	議長
	県北中学校入学式	議長
4月8日	くにみ幼稚園入園式	議長
4月9日	桑折地区交通安全協会定期総会	議長
4月11日	町体育協会総会	議長
4月14日	伊達郡町村議会議長会議（福島市）	正副議長
4月14日	伊達郡振興懇談会（福島市）	正副議長
4月15日 ～16日	令和8年度監査委員特別セミナー （千葉県千葉市）	監査委員
4月16日	県北浄化センター環境を守る会総 会	議長
4月19日	消防団第4分団第2部（川内）消 防屯所落成式	議長
	内谷春日神社例大祭・太々神楽奉納	議長
4月20日	全員協議会	全議員

4月21日	令和8年度第1回臨時会4月会議	議員10名
	議会運営委員会	議長ほか6名
	全員協議会	議員10名
4月23日	議員懇談会	議員10名
	全員協議会	議員10名
4月23日	国見町義経まつり実行委員会	議長
4月24日	寿クラブ連合会総会	副議長
	議会報告懇談会①	議長ほか10名
4月25日	郷土史研究会総会	議長
	議会報告懇談会②	議長ほか9名
4月27日	例月出納検査	監査委員
4月28日	福島地方水道用水供給企業団例月 出納検査（福島市）	議長
4月30日	健康推進員協議会総会	議長
5月3日	春の藤原まつり（岩手県平泉町）	議長
5月10日	町駅伝競走部総会	議長
5月11日	議会運営委員会	議長ほか4名
5月12日	伊達郡町村議会議長会決算監査	議長
5月16日	国見町文化団体連絡協議会総会	議長
	「東京ふるさと国見会」歴史講演会 及び総会・交流会（東京都荒川区）	副議長
5月18日	伊達地方衛生処理組合議会臨時会	組合議員
5月19日	伊達郡町村議会議長会議（福島市）	正副議長
	土地開発公社評議委員会	評議委員
	議員懇談会	議長ほか9名
	総務文教常任委員会	常任委員
5月21日	産業建設常任委員会	常任委員
	産業建設・総務文教合同常任委員 会（産業振興課所管事務調査）	議長ほか8名
5月25日	広報常任委員会	常任委員
	福島地方水道用水供給企業団例月 出納検査	議長
5月26日	例月出納検査	監査委員
	全国町村議会議長・副議長研修会 （東京都千代田区）	正副議長
5月27日	国見町シルバー人材センター令和 8年度定時総会	議長
	伊達地方消防組合議会全員協議会	組合議員
	伊達地方消防組合議会臨時会	組合議員
5月28日	全員協議会	議長ほか9名
	国見町青少年育成町民会議役員会	議長
	国見町青少年育成町民会議総会	議長・総務文教常 任委員長
5月29日	国見町商工会通常総会	副議長
6月2日	県町村議会議長会定期総会（福島 市）	議長
6月8日	議会運営委員会	議長ほか5名
	全員協議会	議長ほか9名
	総務文教常任委員会	常任委員
	広報常任委員会	常任委員

私たちの町内会

第6回 並柳町内会

私たちの地域について思うこと

20年前まで大枝地区には「元朝マラソン大会・球技大会・大運動会」など、地域の人達が楽しめるイベントがあり顔を合わせ機会もあった。私も、当時地域のスポーツ協会の役員として参画していた。

それが、20年の間にすっかり姿を消してしまった。人口減少や高齢化などの時代背景もあるだろうが、『地域力の低下』が如実（にょじつ）についに現れており、顔が見えないと言う事が犯罪抑制や、災害時の対応への足枷（あしかせ）になるのではないかという不安もある。敬老会は、今年から町主催ではなく地域の希望開催



広報の表紙にもなった元朝マラソン
(写真は平成8年撮影)

になる。大枝地区では、地域の人達が顔を合わせ楽しめる機会を創ろうと、10月4日に敬老事業として『集い2026 in 大枝』を開催する事になっており、地域の活気を取り戻す一歩にしたいと思っている。

地域を守るには行政任せではなく、地域間の協力や連携、役割分担が必要になる。そのために『地域力』を高めておく必要があると、最近とみに思っている。



西大枝区長
佐藤 弘利さん

町議会が最高の栄誉を受賞

福島県町村議会議長会表彰



6月2日、地域の振興発展と住民福祉の向上のため議会の活性化に努めた功績に対して国見町議会、議員在職20年以上の特別功労者として松浦常雄議員と渡邊勝弘議員が、福島県町村議会議長会定期総会で表彰されました。

総会では、議会代表として山崎議長に表彰状が授与され、6月12日の議会定例会6月会議の席上で披露されました。また、松浦議員と渡邊議員に、山崎議長から特別功労の表彰状が伝達されました。

編集後記

今年になってから発生したホルムズ海峡封鎖による原油やナフサの供給不足は、国見町でも家庭用ごみ袋が一時的に品切れするなど決して他人ごとではありません。

最近では市街地も含めたクマによる被害や、部活動送迎時の事故発生、また、5月半ばには伊達郡一帯における降ひょうによる農作物被害を受けるなど、解決すべき課題はたくさんあります。

私たち議員一同は、これらの課題解決や町政発展のため頑張りますので、今後ともよろしく願っています。
(斎藤 樹)

広報常任委員会

委員長	蒲倉 孝
副委員長	小林 聖治
委員	山崎 健吉
同	渡邊 勝弘
同	八巻喜治郎
同	斎藤 樹